

医療救護班活動記録報告書(日報)

活動年月日	平成 23 年 5 月 16 日 (月)		
活動場所	岩手県下閉伊郡山田町大沢地区		
時間経過	8 時 15 分	活動場所到着	
	8 時 15 分	活動開始	
	1 9 時 20 分	活動終了	
活動内容	<p>8:00 ステーションホテル古窯出発 8:15 島田活動センター到着 ①②チームに別れ業務引継ぎ *①医師 事務 ②看護師 8:15 ①避難所回り:豊間根地区 9:00 ①避難所回り:大沢地区 山田地区 9:30 ①当日予定会議 (本部:山田町保健センター 1F) 8:30 ②業務引継ぎ (島田活動センター) 10:45 ①②合流 書類・物品整理 (島田活動センター) 13:00 避難所へ診療(大沢ふるさとセンター) 1人 14:00 書類・物品整理(島田活動センター) 17:00 豊間根地区の担当看護師より処方依頼1人 18:00 合同ミーティング(本部:山田町保健センター2階) 19:20 ステーションホテル古窯到着 診療内容 2日前に発熱があった患者の往診。結果的には県立釜石病院を受診しており、空振りに終わった。 電話連絡したところ、外来診療のみで避難所に戻ったとのこと。</p>		
活動班員名	職 種	氏 名	
	医師 看護師・その他	福地 貴彦	
	医師・看護師・その他	森本 豊	
	医師・看護師 その他	丸山 直岳	
	医師・看護師 その他	大西 康彦	
	医師・看護師・その他		
	医師・看護師・その他		
	医師・看護師・その他		
特記事項	<p>◎保健センター本部が夜間、および土日24時間体制(北海道・千葉JMAT)で診療しているが、患者数は少ない。 ◎基本的に救急車を受け入れることはないが、昨夜急性アルコール中毒+過換気症の患者が搬送され、一泊入院した外傷処置も行っているが、道具は不充足。抜糸の時期に再度本部を受診するよう指示している。新山田病院チームより、本部で夜間診療している旨のアナウンスを積極的に行っているとのこと。 ◎本部すぐ隣の旧山田病院(近藤先生)では患者数が多く、通常診察は2時間待ち。 ◎当日になり担当保健師佐々木さんが休みと判明。代理の保健師に話を聞くが、本日は特に依頼なしとのこと ◎本日、夕方のミーティングの報告より仮設住宅の建設の建設が遅れているようで、6月中には建設予定。 ◎また、こころのケアセンターの報告では風邪をひくと避難所から追い出されてしまうから、受診したくない方がいるとのこと ◎週末の日赤担当地区での受診患者も2~3人程度。 ◎山田地区の開業医の近藤医院では土曜日100人、月曜日220人の受診人数があるので巡回診療での人数とのバラツキがある。</p>		